

会社説明資料

株式会社ブリスコラ



オープンイノベーションを企業理念として、2010年6月に設立。

2015年 米国 Kong社の世界初の代理店となり、以降API専門の事業企画・開発企業としてビジネスを展開。

OSS Kong Gateway をベースに、フルライフサイクルAPI管理で必要となる全ての機能を自社開発の製品 **BAMs Series** サブスクリプションとして提供。
エンジニアリング、サポート、コンサルティング・サービスも提供している。

増収増益の成長

【人材】

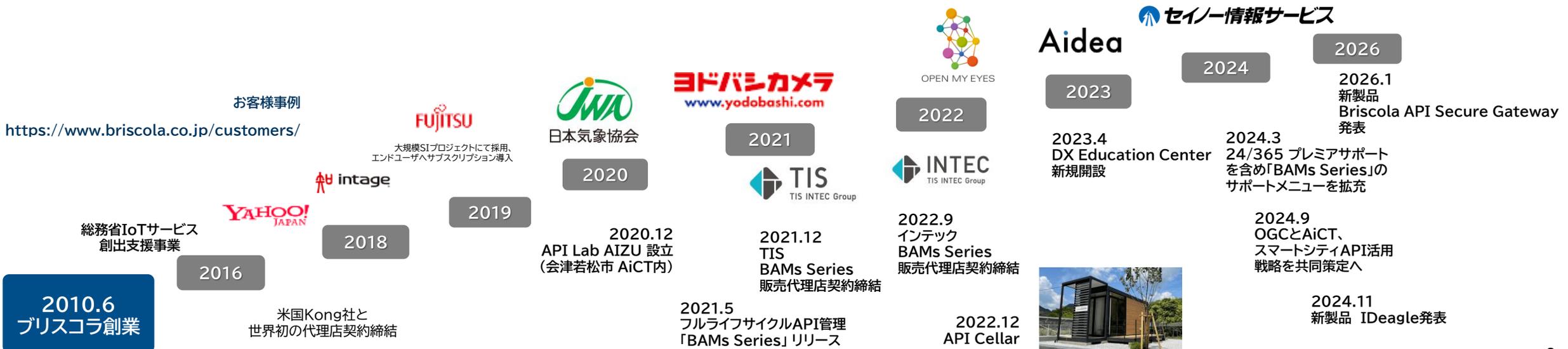
- API Lab AIZU設立
- API戦略コンサルティングチームの体制強化
- APIエンジニア / アーキテクト
- オペレーション / マーケティングの強化

【製品開発】

- フルライフサイクルAPI管理の機能を網羅する「BAMs Series」の機能強化
- 先端技術の研究(@API Lab AIZU)
- 国産によるIdP管理ツール「IDeagle」の開発し、製品を2025年6月に提供開始予定

【拠点拡張】

- カーボンニュートラルなオフィス&データセンター建築し、最高の状態のAPIをセキュアなマネジメントにて対応可能なAPI Cellarを発表し実証実験データを調査・展開。実証拠点を設置。
- エンジニア採用や開発標準化、APIプラットフォームの啓蒙等を目的として、DX Education Centerを開設、API教育メニューをスタート。

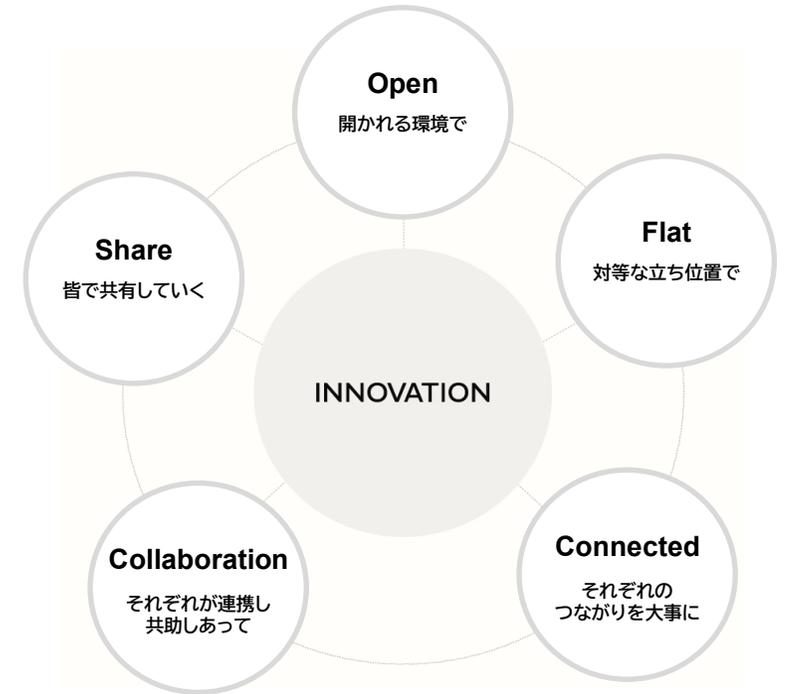


Open Innovation

共創による新たなビジネスイノベーションを

ブリスコラは創業当初より **Open Innovation**(オープンイノベーション) を企業理念として掲げこれまでビジネスに取り組んできました。製品開発、お客様への製品提供、また自社の経営において、この先も変わることなく、このOpen Innovationによる新たな価値創造を、皆様にも共有していきたいと思っています。

VISION	世界をひとつに
MISSION	共創
VALUE	様々な価値観の連携



地域も、社会も、企業も、このサイクルをまわすことでより良いビジネス環境を作り、より向上させ、新たな価値と社会貢献を果たせる環境を創造していく



末貞 慶太郎 (すえさだ けいたろう)

株式会社ブリスコラ 代表取締役 兼 執行役員 デジタルビジネスコンサルティング事業本部 本部長

外資金融機関を経て、2000年よりIT業界にて、海外のハードウェアやEAIソフトウェアを販売。2008年より株式会社インターネットイニシアティブの事業企画担当として、多数のプロジェクト立ち上げを担当。2010年6月株式会社ブリスコラを起業し、クラウドにフォーカスした戦略コンサルティングやIoTプラットフォームサービスの提供を開始。2015年日本で初めてAPIマネジメントのOSSツール「Kong」をベースにしたサブスクリプションサービスを展開。また米国Kong社と世界初の代理店契約を締結。APIを活用した先進的なシステム導入実績を重ね現在に至る。



中島 拓真 (なかじま たくま)

株式会社ブリスコラ
執行役員
デジタルイノベーション事業本部 本部長
CTO Chief Technology Officer
博士(工学)

電気通信大学大学院の博士前期課程を1年半で短縮修了。博士後期課程では5件の特許技術を発明するとともに博士(工学)を取得。同時に、企業との共同研究の推進や、OSSコミュニティの推進活動/セミナー登壇も経験し、スーパー連携大学院コンソーシアムからイノベーション博士サートIFICATEを取得。TIS株式会社ではネットワーク領域とスマートシティ領域における新規事業立ち上げをリードするアーキテクトとして活躍。株式会社ブリスコラでは高度な技術知識に裏付けられたAPIコンサルティングとプラットフォームを提供し、2023年より執行役員CTOに就任



保条 英司 (ほうじょう ひでし)

株式会社ブリスコラ
執行役員
デジタルオペレーション事業本部 本部長

伊藤忠データシステム株式会社(現、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社)、株式会社インターネットイニシアティブ(以下、IIJ)において、長年にわたりネットワークや通信事業を主導し大きく貢献を果たしました。IIJでは多くの要職を務め、株式会社インターネットレポリューション株式会社 取締役、ネットチャート株式会社 取締役なども歴任。海外駐在時はアジア市場開拓にも注力し、帰国後、2019年 IIJエンジニアリング株式会社 代表取締役社長に就任。退任後、2023年より当社執行役員として参画。これまでの経験を活かし、ビジネスオペレーション事業本部長としてエネルギー、ファシリティ、IT等、様々な要素を融合させた新規事業をリードしています。

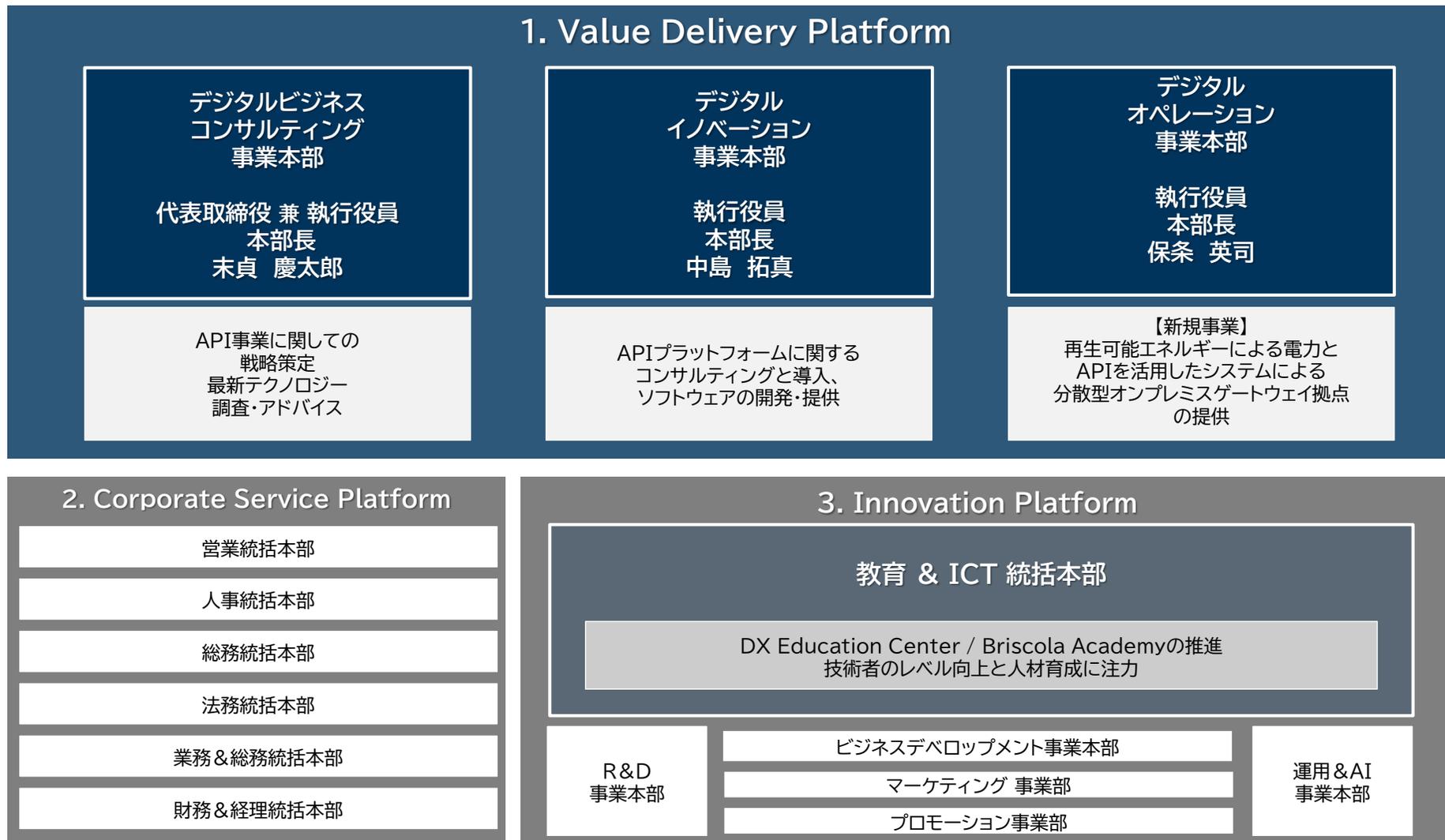


吉丸 成人 (よしまる なると)

株式会社ブリスコラ
取締役
CIO Chief Investment Officer

国内大手建設会社、米国系通信会社等を経て、2004年に有限責任監査法人トーマツに入所。地球温暖化対策、スマートグリッドや再生可能エネルギーを含むエネルギー全般の事業化の他、BCP(事業継続計画)やクラウド等、環境とITに関するコンサルティングを担当。これまで50カ所を超える再生可能エネルギー事業候補についてのデューデリジェンスや事業化支援を実施。公認内部監査人(CIA)、公認情報システム監査人(CISA)。ブリスコラでは、事業企画のインベストメントオフィサーを担当。現在、分散データセンターのカーボンニュートラル化や、IdP事業への拡大など、新規ビジネスを担当しています。

Value Delivery Platform の3つの事業本部を軸に、ビジネスを展開



データ活用による、新たなビジネスモデルの展開に向けて

時代の変遷の中で、多くの企業がデータを活用した新たなビジネスモデルの展開を迫られています。自社のデータ、また外部のデータをいかに効率的に活用し、ビジネス発展に結び付けていけるのか。企業の抱える様々な課題に対し、ブリスコラはこれまで得た知見やノウハウを活かし、データ活用に必要なAPIによるシステム構築に向け、お客様にコンサルティングを提供しています。

APIコンサルティングの必要性

企業が既存のビジネスをデジタル化する際、ITの知見を活かしたコンサルティングが必要となります。特に、デジタルビジネスを展開する上で、API がとても重要な役割を果たします。

このAPIを活用した事業戦略を練る上で

オープン API
インターネット
ガバナンス
(セキュリティ含む)

の3つの要素をテクノロジーの定義としてとらえていくことが重要です。

ブリスコラは、様々な業界・様々な課題を踏まえ、この3つの要素を熟知したアドバイザーとして様々な企業のデジタル事業戦略やデジタル化のドアノックとなるコンサルティングを提供しています。

データ活用戦略コンサルティング サービス概要

デジタルデータ事業者向けの「データ活用戦略」は、企業ITがAPI Economy 時代において求められる、より直接的なビジネス価値創造に向けて必要な変革として、次の4つの観点から整備をすることをお勧めします。

次世代データ型 IT戦略

短サイクルの事業環境変化の中で事業活動を求められる昨今、「データを武器に企業ITとして如何にビジネスに対する貢献をAPIによって最大化するか」をテーマに、次世代を戦うためのIT戦略をビジネス・IT双方の目線から策定

次世代データ型 ITアーキテクチャ

IT戦略と整合するかたちで、ITアーキテクチャ(データ・アプリケーション・インフラ)の現状を可視化するとともに、マイクロサービスアーキテクチャを戦略的に組み込んだマイクロサービス / オンプレミス融合型のオープンハイブリッドITアーキテクチャを策定

次世代データ型 ITガバナンス

APIファースト時代の外部サービスの調達・管理に力点を置いた新たなIT統制モデルを織り込んだITガバナンスの設計・導入を推進社内外の要因により機能不全に陥ったガバナンスを見直し、業態・規模・商圏に最適なITガバナンスの実現に向けた改革を推進

次世代データ型 IT組織・ケイパビリティ

API時代における最適なIT機能配置、IT組織形態を定義、それらを支える運用プロセス・ルール、ソーシング方針、スキル定義、採用・育成方針の網羅的な検討を通じて次世代のIT組織を策定し、実現のための施策識別、ロードマップ化を実施

データ活用戦略 サービスメニュー (詳細)

デジタルデータ事業者向けのデータ活用戦略は、企業ITがAPI エコノミー時代において求められるより直接的なビジネス価値創造に向けて必要な変革として、次の4つの観点から整備。

次世代データ型IT戦略

- 短期のサイクルで変動を繰り返す事業環境変化の中で事業活動を求められる時代において、**「データ」を武器に企業ITとして如何にビジネスに対する貢献をAPIによって最大化**するかをテーマに、次世代を戦うためのIT戦略をビジネス・IT双方の目線から策定

重要成功要因(KSF)

- ✓最新テクノロジーを礎にした、ビジネスに対する主体的な価値提供提案
- ✓経営・事業側に理解できる表現で、具体的な活用シーンを描くこと

弊社提供価値

- ✓デジタルデータをはじめとする先進テクノロジーのIT戦略への適用を通じたIT主導の価値創出に重きを置いたIT戦略の創出
- ✓ビジネス目線での表現力

次世代データ型ITアーキテクチャ

- IT戦略と整合するかたちで、ITアーキテクチャ(データ・アプリケーション・インフラ)の**現状を可視化**するとともに、マイクロサービスアーキテクチャを戦略的に組み込んだかたちの**マイクロサービス / オンプレミス融合型のオープンハイブリッドITアーキテクチャ**を策定

重要成功要因(KSF)

- ✓マイクロサービスと親和性の高い領域、API活用のクイックな見極め
- ✓データ活用上のリスク・制約の把握と対策の実施

弊社提供価値

- ✓業務ファンクションをベースとしたデータ活用領域のクイックな識別
- ✓マイクロサービスに対する深い理解に基づくクラウド活用におけるリスク・制約に対する対策の適用力

次世代データ型ITガバナンス

- APIファースト時代の**外部サービスの調達・管理に力点**を置いた新たなIT統制モデルを織り込んだITガバナンスの設計・導入を推進
- 社内外の要因により機能不全に陥ったガバナンスを見直し、**業態・規模・商圏に最適なITガバナンスの実現**に向けた改革を推進

重要成功要因(KSF)

- ✓IT資産保有形態に合わせた、最適なAPIを活用したガバナンスの設計(業態・規模・商圏による差の考慮が必要)

弊社提供価値

- ✓APIをベースとしたITガバナンス診断フレームワークによるガバナンス課題の網羅的な識別
- ✓クラウドガバナンスに対する知見の適用

次世代データ型IT組織・ケイパビリティ

- API時代における**最適なIT機能配置、IT組織形態**を定義、それらを支える運用プロセス・ルール、ソーシング方針、スキル定義、採用・育成方針の網羅的な検討を通じて次世代のIT組織を策定し、**実現のための施策識別、ロードマップ化**を実施

重要成功要因(KSF)

- ✓クラウド時代に求められるケイパビリティ、あるべき組織構造の明確化
- ✓現状のケイパビリティレベルの把握と課題の識別

弊社提供価値

- ✓データ活用時代のあるべき組織構造とケイパビリティモデルの設計力
- ✓OJT方式でのクラウド目利力の伝承、知識移管

API関連製品とエンジニアリングの提供により、ブリスコラのAPI事業をリード

デジタルイノベーション事業本部は、ブリスコラの主軸事業であるAPI管理製品の開発・導入等エンジニアリングをリードする部門です。

API管理に必要な機能をクラウドネイティブな環境とシームレスに連携できるようソリューション開発を行っています。

これらの機能を備えた製品群をBAMs Seriesとして自社開発し提供、

API管理の各フェーズやデータを活用した新たなビジネスモデルへの取組み、またAPIプラットフォーム構築を全面に支援してまいります。

フルライフサイクルAPI管理

API運用監視

API運用者は、利用平均レスポンスタイムなどのパフォーマンスや利用度合いを確認しAPIの無停止バージョンアップなどの運用を行います。

API利用

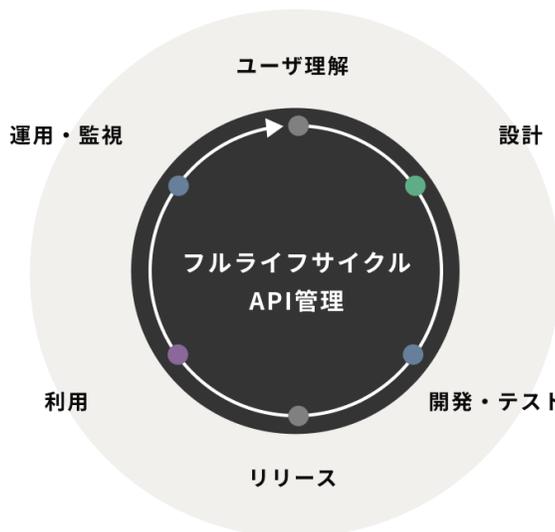
API利用するアプリ開発者は、API仕様からクライアントプログラムを自動生成し、認証設定を行いアプリを完成させます。

APIデザイン

API提供側の設計開発者は、OpenAPIに準拠したAPI仕様をGUIベースのエディタを使って設計します(スキーマファースト)。また、API仕様文書からAPIプログラムのインターフェースコードを自動生成します。

APIゲートウェイ設定

API運用者は、開発したAPIをAPIゲートウェイに登録してルーティング設定するとともに、APIに共通に必要な機能(認証、流量制限など)をプラグインで登録します。



API マネジメント事業 (自社開発製品)

BAMs Seriesは、お客様の環境にあわせたカスタムでの開発・導入にも対応しており、オンプレミスからマルチクラウド、コンテナ及びKubernetes対応まで柔軟な環境での導入が可能です。

Briscola APIプラットフォーム サブスクリプション製品			
<p>BAMs Gateway</p> <p>API Gateway と 日本語管理コンソール</p> <ul style="list-style-type: none"> 高速・軽量動作 日本語管理コンソール 柔軟な設定・管理API 認証・認可機能 	<p>BAMs Security</p> <p>OpenID Connect対応 セキュリティプラグイン</p> <ul style="list-style-type: none"> OpenID Connect対応 高速トークン検証 開発容易性への貢献 最新セキュリティ対応 	<p>サブスクリプション 基本サービス</p> <p>サブスクリプション製品 をご契約いただくと、以 下のサービスが基本メ ニューとして付属します。</p> <hr/> <p>最新 バージョン の提供</p> <hr/> <p>バグの修正</p> <hr/> <p>製品保守 サポート</p>	<p>エンジニアリング サービス(オプション)</p> <p>左記製品に加えて以下 のエンジニアリングサー ビスも追加でご利用い ただけます。</p> <hr/> <p>デプロイ サービス</p> <hr/> <p>開発 サービス</p> <hr/> <p>カスタム 導入 サービス</p> <hr/> <p>お客様 専属 サポート</p> <hr/> <p>お客様 稼働環境 検証サポート</p>
	<p>BAMs Monitor</p> <p>APIの利用状況を可視化する モニタリングコンソール</p> <ul style="list-style-type: none"> 重要指標の可視化 リクエスト詳細の分析 柔軟なフィルタリング リアルタイム監視 		
	<p>BAMs Catalog</p> <p>API利用者/開発者向け カタログサイト</p> <ul style="list-style-type: none"> Webドキュメント表示 Try it機能 多角的な検索機能 包括的な情報提供 		
	<p>BAMs Design</p> <p>OpenAPIに準拠した API設計・開発と管理機能</p> <ul style="list-style-type: none"> GUIによる仕様設計 標準適合性チェック コード自動生成 外部リポジトリ連携 		

新製品 : Briscola API Secure Gateway

2026.1.28 プレスリリース :ブリスコラ、ID管理とAPI管理の統合製品「Briscola API Secure Gateway」を発表

<https://www.briscola.co.jp/press/press-7698/>

高性能なAPI Gatewayと、APIアクセスに必要なID管理を行うIdP(Identity Provider)を統合したソリューション

個別に認証基盤を構築する手間なく、業界標準のOpenID Connect (OIDC) セキュリティに基づいた堅牢な認証フローをAPIに適用可能

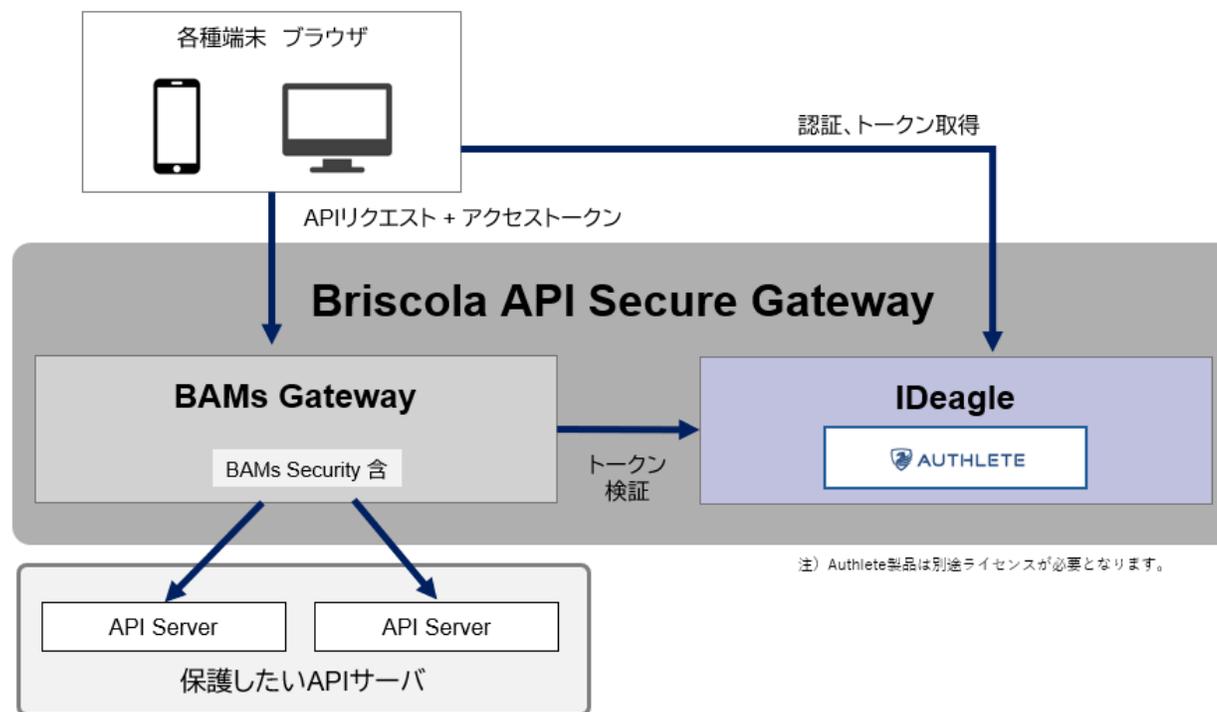


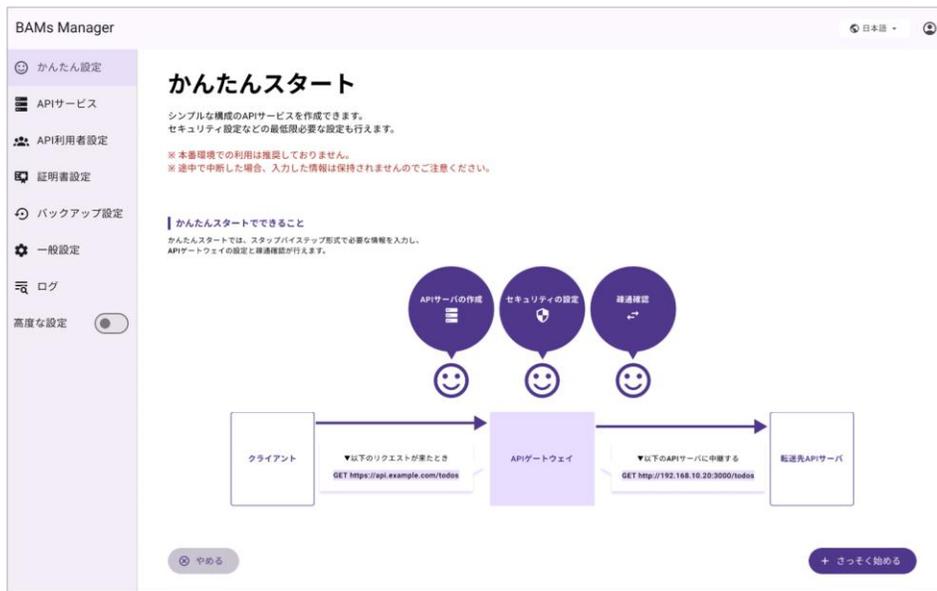
図1) Briscola API Secure Gateway システム構成図

- ◆ **コスト予測しやすい定額サブスクリプション**
APIアクセス数・月間アクティブユーザ数が無制限のため、従量課金と比較し導入・運用コストを抑えることが可能
- ◆ **「ID管理」と「APIマネジメント」を同時に構築**
API管理とID管理を別々に検討する必要がなく、導入前の負荷・リスクを軽減し、短期間での環境構築が可能
- ◆ **ブリスコラ製品以外のAPIマネジメント製品導入済みのお客様でも、IdPのみ導入可能**
BAMS Series導入のお客様には、最新版のBAMS Gateway への無償バージョンアップを実施
他社のAPIマネジメント製品導入のお客様でもIdP(IDEagle)のみの導入が可能

最新版 BAMs Gateway の提供

2024.11.27 プレスリリース：機能強化により多様なAPI管理導入シーンに対応した「BAMs Gateway」最新版を発表

<https://www.briscola.co.jp/press/press-7437/>



BAMs Seriesの中核製品である「BAMs Gateway」の管理コンソール「BAMs Manager」の機能強化を図り、技術者のスキルに捉われない導入のしやすさと、より高い操作性を兼ね備えた、多様なAPI管理環境に対応したAPIマネジメント製品「**BAMs Gateway**」の**最新版提供を発表**。
(最新版の正式製品リリースは2025年4月予定)

モードの設定変更により、これまでと同等の設定環境も使用可能なため、複数の認証と連動するような機能の設定や運用性を高めるためのログの出力など、高度なAPI管理の設定も可能。

「BAMs Gateway」を既に導入いただいているお客様は、サブスクリプションアップデートによりこの最新版の利用が可能。

Step 1：APIサービスを作成

登録するAPIサービスの基本情報、APIサーバの情報、ルーティング設定を登録します。



Step 2：APIセキュリティの設定

API Key認証、Basic認証、OpenID Connectによるセキュリティなど、API公開時のセキュリティ設定を行います。



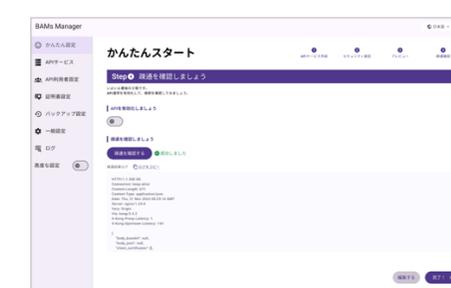
Step 3：設定のプレビュー

APIゲートウェイに登録する内容を一覧表示し、確認します。



Step 4：疎通確認

登録したAPIゲートウェイ設定に向け、ブラウザからAPIを発行して動作を確認します。

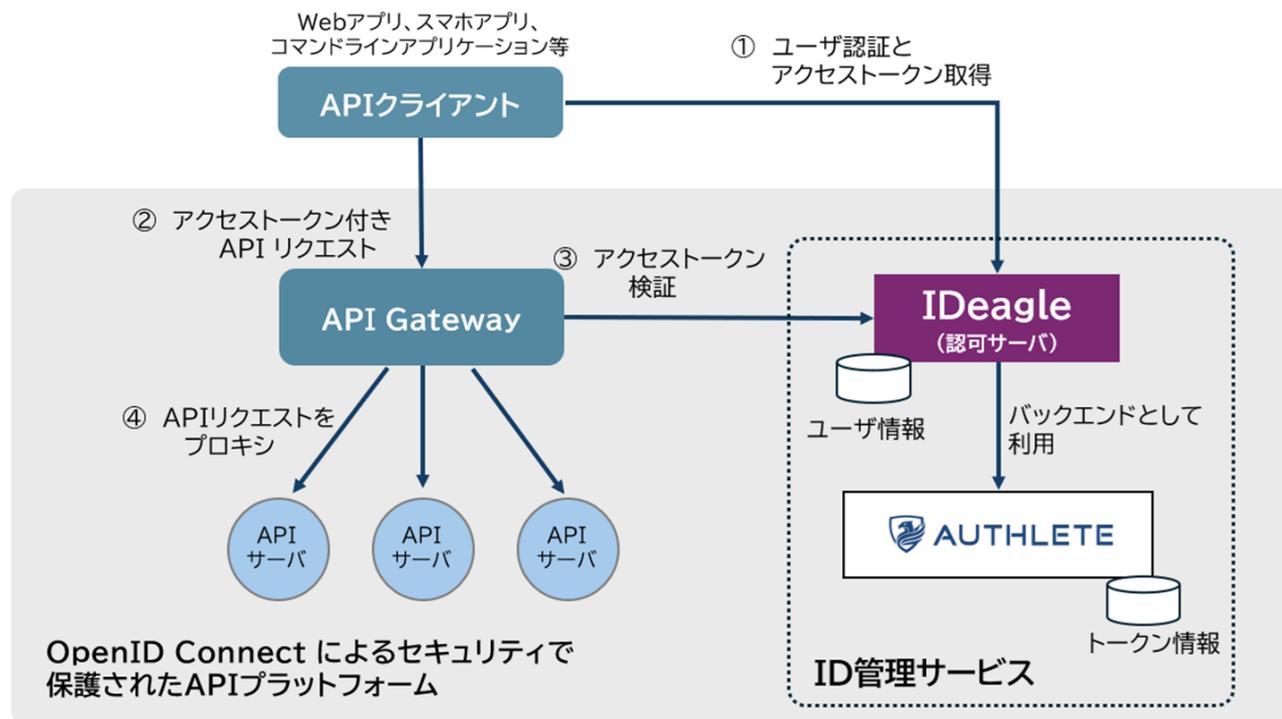


新製品：認証/認可サーバ IDEagle (アイディーグル)

2024.11.29 プレスリリース：オープン標準OpenID Connectに準拠したAPIセキュリティ向け認可サーバの新製品「IDEagle」を発表

<https://www.briscola.co.jp/press/press-7459/>

Authlete をバックエンドにAPIセキュリティのオープン標準であるOpenID Connectに準拠したAPIアクセスの認証を対象とした認可サーバ「IDEagle (アイディーグル)」を新製品として開発・提供することを発表



API公開時の認証/認可機能を共通化し、
そこで統一したIDを使う仕組みを提供する製品です。

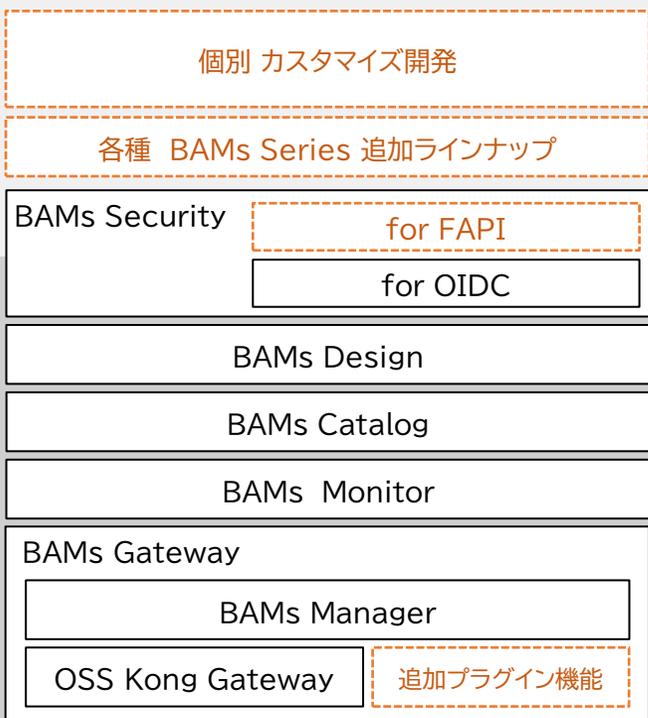
サブスクリプションとして提供し、
BAMs Series既存ユーザだけでなく、
他API管理製品をお使いのお客様にも導入可能な
認可サーバとなっています。

図1：IDEagleを使ったAPIプラットフォームのシステム構成イメージ

BAMs Series サポートラインアップ

BAMs Series

今後、お客様の要件に適合するよう機能追加を行い
BAMs Series 製品ラインナップの拡充を予定



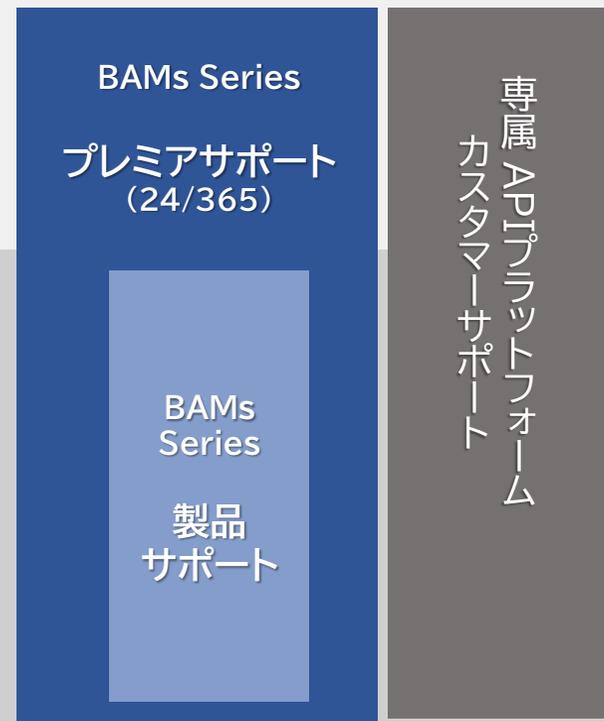
BAMs Series
サブスクリプション

ライセンス・バグの修正
・バージョンアップ・
製品サポート含む

点線枠内
今後、開発予定

Customer Support

お客様の導入環境にあわせた
サポートメニューを選択いただけます



専属APIプラットフォーム
カスタマーサポート

ブリスコラがAPIプラットフォームを
構築したお客様向けの
専属のカスタマーサポートメニュー

APIマネジメントに関するご質問など
トータルにサポート

BAMs Series プレミアサポート
24H365Dによる
サポート対応希望のお客様向け

再生可能エネルギーによる電力とAPIを活用したシステム構築

デジタルオペレーション事業本部では、「再生可能エネルギー、デジタル、ネットワーク」の3つのコンセプトに、ファシリティを加えた各要素を融合させ、企業、スマートシティに取り組む自治体や事業者等に向けて、SDGs（接続可能な開発目標）やESG投資への取組み、レジリエンス強化促進を実現する新たな価値をお届けいたします。分散型による「マイクロサービス マイクロオフィス マイクロデータセンター」の提供を自家発電による停電時にもとまらないRE100を実現する環境を、お客様に提供していきたいと考えています。

一極集中から**分散型**へのシフト

各地域で**最適配置**を考慮したシステム環境の構築

地域DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進
データの地産地消
地域独自のシステム環境の形成・インフラ整備

スマートシティ/スーパーシティや、
デジタル田園都市国家構想等で扱う
オプトインデータ※1を地域ごとに保持・管理

SDGs（接続可能な開発目標）※2 やESG※3 投資への取組みにおいても有益なモデル

※1 オプトインデータ 住民の意思による明示的な事前許諾を得たデータ

※2 SDGs Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標

※3 ESG 持続可能な世界の実現のために、企業の長期的成長に重要な環境(Environment)・社会(Social)・ガバナンス(Governance)の3つの観点について、各頭文字を取って作られた言葉

デジタルオペレーション事業本部 事業概要

再生可能エネルギー x IT の融合

環境問題や社会への貢献を踏まえた取組みとして、再生可能エネルギーの活用とITを融合させたシステム環境をご提案いたします。

以前から取り組んでいた太陽光発電事業の実績より、自家発電設備さらに蓄電池設備を含めて、太陽光発電での再生可能エネルギーを活用した分散環境でのデータ管理やシステム構築のための、コンサルティングや構築のご提案をすることができます。



計13か所の太陽光発電所建設に実績あり
(2023年8月現在)

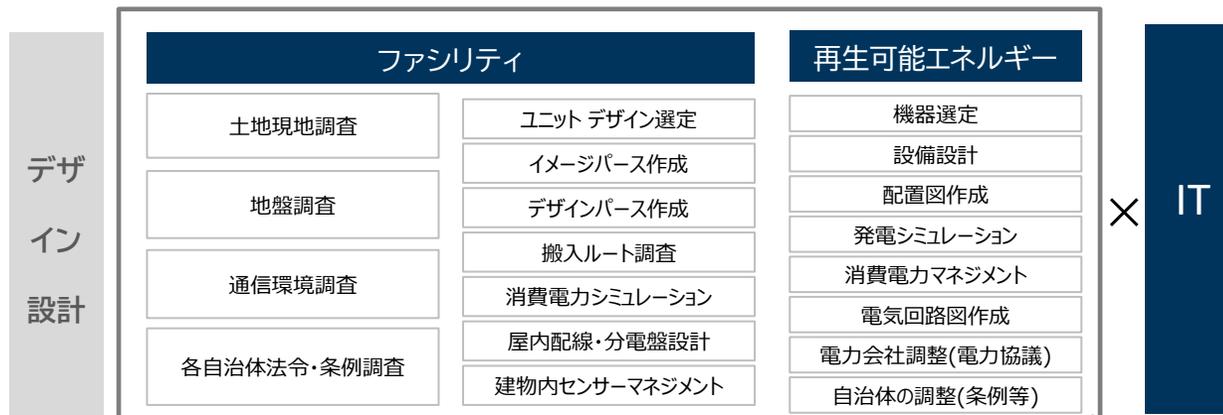
ファシリティ x IT の融合

再生可能エネルギーをベースとしたエネルギー事業とともに、システム分散環境を保持する際の建屋構築のご提案も行ってまいります。サーバを設置しデータを管理するための「システム空間」とワーケーションとしても活用可能な「オフィス空間」の両方を、ユニットとしてご提案いたします。

ブリスコラは東京都の一般建設業(電気工事業)の許可を取得。さらに、三協フロンテア株式会社の代理店として、MOBILE SPACEのご提供が可能です。建屋構築、さらに電気工事を含めた工事全般のご提案を行うことができます。

最適な環境構築に向けた、コンサルティングサービス

ブリスコラの様々な知見を活かし、「再生可能エネルギー x ファシリティ x IT」を融合させ、ご希望に応じた最適な環境構築のためのコンサルティングサービスを提供しています。土地、建物、エネルギー、システム、各要素それぞれに必要な事前調査や機器選定など、お客様に合わせた範囲において最適な構築を支援してまいります。



「API Cellar」 再生可能エネルギーを活用した分散型オンプレミスゲートウェイ拠点の構築モデル

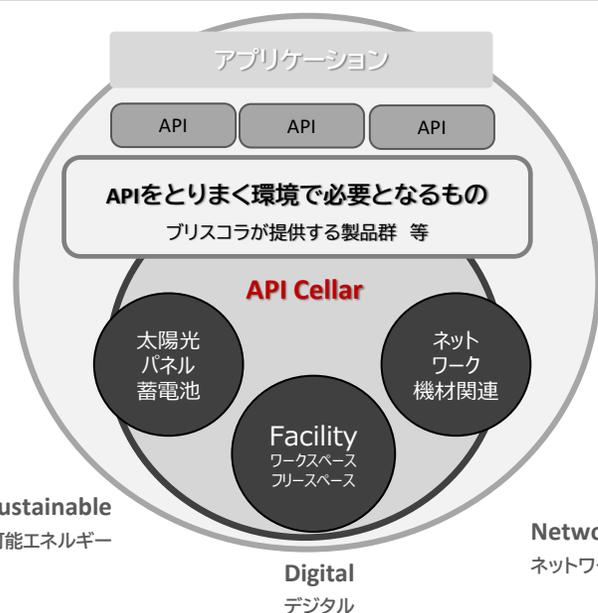
2022.12.15 発表

再生可能エネルギーを活用した「API Cellar」、 ユニットおよび付帯全設備の完成と API管理のシステム運用や電力需給の具体的検証を開始

全設備の完成により、API Gatewayの新たな選択肢提供に向けた
高品質なインフラ構築と、RE100による電力供給を見据えた具体的検証に着手

全体のコンセプト、またユニット設置の過程を含む、全体外観については、こちらのYouTubeの動画をご参照ください。

末貞インタビュー 動画公開
イメージ映像 (Short Ver.)



API Cellarは、「再生可能エネルギーの活用、デジタル化、ネットワーク」の3つのコンセプトをベースに、各地域のデジタル化に必要なシステム環境を分散型のオンプレミスゲートウェイ拠点として構築し、その稼働に必要な電力量を算出し、適切な必要電力を再生可能エネルギーでまかなう構想です。

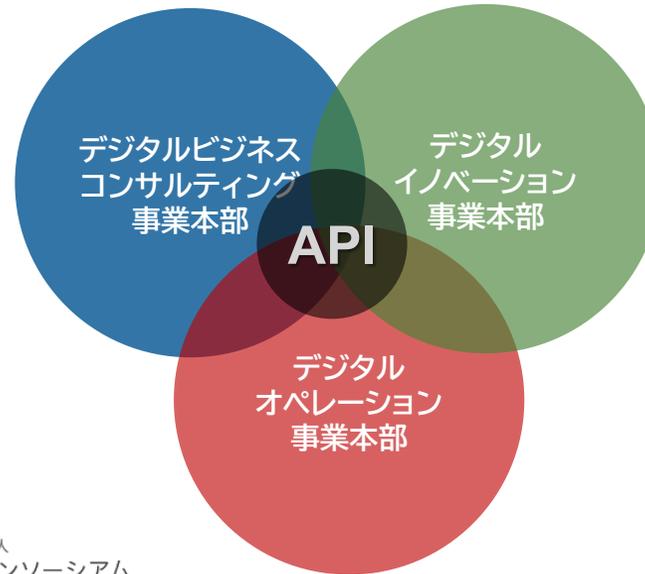
再生可能エネルギーには太陽光発電を使用し、さらに蓄電池を備えることで、この拠点全体の電力供給を安定かつ低コストで実現します。

システム環境としてBriscolaの提供するフルライフサイクルAPI管理製品「BAMs Series」を稼働させ、さらに企業の持つIT資産を分散型で管理・保持するための最適な環境構築に向け、インフラ構築を含めハード・ソフトの両側面について具体的に検証を進めています。

コンサルティング、自社開発製品 BAMs Seriesのサブスクリプション、エンジニアリング、発電事業など展開している全ての事業において豊富な実績を保持しています。



Aidea



一般社団法人
AiCTコンソーシアム
AiCT Consortium



計13か所の太陽光発電所建設に実績あり
(2023年8月現在)

公表可能企業のみ
他、採用実績多数あり

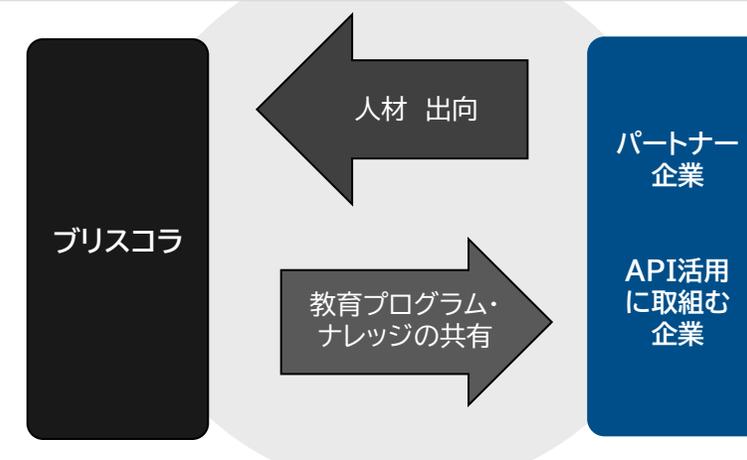
DXに必要なデジタル人材・技術者の育成をテーマに、
Briscola Academy として教育プログラムを開発・提供
プレスリリース

パートナー企業のAPI事業に携わる人材の育成や、新規採用者に当プログラムを活用し
 APIに関する技術者の拡充とレベル向上を図っていく

Briscola Academy : 開発予定プログラムのコンテンツ一覧

テーマ① API プラットフォーム	テーマ② セキュリティ基礎と認証認可	テーマ③ アプリ開発の実践	テーマ④ クラウドプラットフォーム
<ul style="list-style-type: none"> APIフルライフサイクル管理 APIデザイン標準化 様々なAPI(gRPC, GraphQL, WebSocket, Webhook, AsyncAPI) 非同期プラットフォーム Kong Enterprise 演習と認定 	<ul style="list-style-type: none"> ITセキュリティの基礎 Webアプリの脆弱性対策、OWASP FIDO2, OIDC, FAPI, CIBA, JWT 	<ul style="list-style-type: none"> Webアプリ開発 スマホアプリ開発 API設計と開発 チーム開発、DevOps 	<ul style="list-style-type: none"> パブリッククラウド (Azure, AWS, GCP) プライベートクラウド構築 k8s関連技術 クラウドネイティブ技術
テーマ⑤ 人間中心設計とDX	テーマ⑥ ITアーキテクチャの実践	テーマ⑦ ノーコード開発の実践	テーマ⑧ 先端技術の活用実践
<ul style="list-style-type: none"> 人間中心設計の実践 各所で語られるデジタルトランスフォーメーションの定義の整理 	<ul style="list-style-type: none"> ITアーキテクチャと人間中心設計 アーキテクチャ決定の作成とC4モデル作成 APIアーキテクチャ マイクロサービスアーキテクチャ 	<ul style="list-style-type: none"> 各種ノーコード開発 プラットフォーム概要 ノーコードでのアプリ開発 ノーコード開発でのAPI活用 	<ul style="list-style-type: none"> AI基礎とG検定受講講座 Generative AIの利用 プロンプトエンジニアリング

人材エコシステムによる「人材育成モデル」の確立



技術者レベルの向上とAPI人材の拡充を目指す

利害関係のないメンバーに対して「提言」することで、価値の尺度を理解することができる。
企業の垣根を超えた新たなビジネスモデルの形態が「コンソーシアム」によるビジネスモデルと捉えています。

一般社団法人 オープンガバメント・コンソーシアム



国のデジタル化に関し、政府機関・自治体等に対して意見具申、提案を行うことに加え、政府・自治体の案件の標準化に積極的に関わり、提案内容の実証、普及を実施

スマートシティ/スーパーシティのプロジェクトへの積極的参加やDX推進にも貢献していく活動を進めています。

OGC 会員企業

全 38 社

(2025年12月現在)

< 分科会 >

- 1) サービス・アーキテクチャデザイン分科会 (理事 未貞)
- 2) サイバーセキュリティ分科会
- 3) デジタル人材分科会
- 4) 行政DX分科会

■ 準正会員 7 社

株式会社会津ラボ
株式会社ITプレナーズジャパン・アジアパシフィック
株式会社アズム
株式会社インターフュージョン・コンサルティング
グラビス・アーキテツ株式会社
株式会社グロコミレモン
クロスポイント・コンサルティング株式会社

■ 正会員 31 社

株式会社 I・TECソリューションズ
アクセンチュア株式会社
株式会社インターネットイニシアティブ
株式会社インテック
SAPジャパン株式会社
SBテクノロジー株式会社
SCSK株式会社
NTT東日本株式会社
株式会社FFRIセキュリティ
シスコシステムズ合同会社
ジオテクノロジー株式会社
ジャパンシステム株式会社
株式会社セールスフォース・ジャパン
双日テックイノベーション株式会社
ソフォス株式会社
ソフトバンク株式会社
株式会社チェンジホールディングス
TIS株式会社
株式会社ディー・ディー・エス
株式会社デジタルグループ・アカデミア
株式会社電巧社
株式会社電通総研
東洋システム開発株式会社
トレンドマイクロ株式会社
日本電気株式会社
ネットワンシステムズ株式会社
パロアルトネットワークス株式会社
富士アイティ株式会社
株式会社ブリスコラ
株式会社Box Japan
株式会社マクニカ

一般社団法人 AiCT コンソーシアム



会津地域で10年以上をかけて培われた知見、プラットフォーム、ネットワークをもとに、オプトインによるデータ活用とパーソナライズによる市民中心のスマートシティ実現と会津における地域DX(デジタル変革)を目指す。日本のあるべきスマートシティのモデルとして全国に発信。

スーパーシティ AiCT コンソーシアム 会員企業

全 100 社

正会員 34 社 / サポート会員 66 社

(2025年12月現在)

< ワーキンググループ >

1. ヘルスケア
2. 防災WG
3. データ利活用WG
4. ものづくりWG
5. エネルギーWG
6. 教育WG
7. 食・農業WG
8. 観光WG
9. 行政WG
10. 決済WG
11. モビリティWG
12. IoT/ネットワークWG
13. サイキュラーエコノミーWG
14. API WG 担当理事 未貞
15. コミュニケーションWG

■ 正会員 34 社

アクセンチュア株式会社
ALSOK福島株式会社
出光興産株式会社
SAPジャパン株式会社
コスモ石油マーケティング株式会社
セイコーエプソン株式会社
ソフトバンク株式会社
SOMPOケア株式会社
ダイキン工業株式会社
TIS株式会社
株式会社東海理化電機製作所
東芝デジタルソリューションズ株式会社
東北電力株式会社
NTTドコモビジネスソリューションズ株式会社
TOPPANデジタル株式会社
日産自動車株式会社
日本ビューレット・バックカード合同会社
バンブー・ジャパン株式会社
東日本電信電話株式会社
株式会社みずほフィナンシャルグループ
三井住友海上火災保険株式会社
三菱商事株式会社
明治安田生命保険相互会社
株式会社会津ラボ
AiNERGY株式会社
株式会社イクシング
株式会社エヌ・エス・シー
株式会社エフコム
株式会社エムアイメイ
一般社団法人竹田健康財団
株式会社デザインウム
株式会社ブリスコラ
株式会社メディア・ワーク
本田技研工業株式会社

Products

Briscola API Secure Gateway

業界標準のOpenID Connectに準拠したIdPとAPIゲートウェイの統合製品

BAMs Series

APIプラットフォーム



BAMs Gateway

APIゲートウェイ + 日本語管理コンソール



BAMs Security



BAMs Monitor



BAMs Catalog



BAMs Design

IDeagle

認証/認可サーバ



Services

API コンサルティング

APIプラットフォームPoCサービス

プラットフォーム運用サポート

Solutions

APIの設計・実装

API Gatewayの適用

APIポータル構築

認証・認可

APIログ情報の収集

APIの監視

APIの外部展開

APIのビジネスフロー

株式会社ブリスコラ お問い合わせ先

企業WEBサイト <https://www.briscola.co.jp/>

API事業専用サイト <https://briscola-api.com/>

YouTubeブリスコラチャンネル  YouTube

Mail info@briscola-api.com

TEL 03-6441-2614

Briscola®